

令和5年度 組織機構について

部局名	令和4年度組織機構			令和5年度組織機構		
	課名	課内室名	グループ名	課名	課内室名	グループ名
	危機管理課		危機管理G	危機管理課		危機管理G 防災対策G
総務部	総務課		総務G	総務課		総務G
			統計G			文書・統計G (コンプライアンス担当)
		文書法制G (コンプライアンス担当)		法制G		
	デジタル政策課		デジタル政策推進G (DX推進担当)			
			システム管理G			
企画部	政策推進課		政策・行革推進G (未来のまちづくり戦略担当)	政策推進課		総合戦略G (公民連携推進担当)
				DX推進課		DX・行革G システム管理G
税務担当部長				市税課		市民税G
						諸税管理G
				収納課		土地G
						家屋G
					収納管理G	
					収納G	
					債権回収対策G	
自治市民部	地域づくり応援課		多文化共生・市民活動G	自治デザイン課		地域づくり推進G
			地域安全・交通政策G			交通政策G
		地域デザイン推進室				施設管理G
				ダイバーシティ推進室		
	スポーツ振興課		スポーツ推進G (スポーツ戦略担当)	スポーツのまち推進課		市民スポーツG スポーツ戦略G 施設管理G
			施設G			
子ども部	子ども未来課		総務・給付G	子ども未来課		総務・給付G
			子育てサポートG			子育てサポートG
		発達相談G		発達相談G		(子ども家庭センター準備担当)
		子ども・若者相談センター			子ども・若者相談センター	
		ひと・ほんの庭 にここと			ひと・ほんの庭 にここと	
経済産業部	産業政策課		産業振興G (首都圏情報担当)	産業政策課		産業振興G (首都圏情報担当)
			企業立地推進G			(ふるさと納税チーム)
						企業立地推進G
環境水道部	環境課		環境保全G	環境課		環境政策G (カーボンニュートラル推進担当)
			生活環境G			生活環境G
小計	37	5	78	37	5	81
教育委員会 教育部	教育総務課		総務G	教育総務課		総務G
			施設管理G			施設管理G
		放課後児童支援室 学府一体校推進室			学府一体校推進室	
				放課後活動課		児童クラブG (クラブ政策担当) 部活動地域移行推進G
小計	5	2	10	6	1	12
磐田市立 総合病院 病院事務部	病院総務課		庶務G	病院総務課		庶務G
			人事管理G			人事管理G
			施設管理G			施設管理G
				教育研修室		
小計	3	0	7	3	1	7
消防本部	消防総務課		総務企画G	消防総務課		総務企画G (新消防庁舎整備担当)
	警防課		警防企画G	警防課		警防企画G
			救急企画室			消防団G
		救急企画G		救急企画室		救急企画G
小計	4	2	27	4	2	28
監査委員事務局・会計課・議会事務局						
小計	2	0	6	2	0	6
	課	課内室	グループ	課	課内室	グループ
合計	51	9	128	52	9	134

12部 ※危機管理課、会計課、監査委員事務局を含みます。

12部 ※危機管理課、会計課、監査委員事務局を含みます。

令和5年度 組織機構について

～「未来への責任」を果たすため 変化に対応できる組織づくり～

令和5年度は、「第2次磐田市総合計画・後期基本計画」の2年度目として、計画に掲げる施策を着実に効果的に推進するため、『5つの安心プロジェクト』に基づき、組織改編を行います。

「子どもたちの安心」

・ こども未来課に「こども家庭センター準備担当」を配置

児童福祉法等の一部改正に伴い設置が求められる「こども家庭センター」の設立に向け、新たに担当を配置し、相談体制の更なる充実など、全ての妊産婦、子育て世帯等に対する包括的な支援のための体制強化に取り組みます。

・ 教育部に「放課後活動課」を新設

児童クラブの待機児童対策や中学校部活動の地域連携、地域クラブ活動への移行に向けた環境整備といった（学校の休業日を含む）放課後の子ども達の居場所ややりがいづくりのため、「放課後活動課」を新設します。「放課後活動課」は、「児童クラブグループ」と「部活動地域移行推進グループ」の2グループ体制とし、「児童クラブグループ」には、「クラブ政策担当」を配置し、諸課題の解決と活動の推進を図ります。

「暮らしと健康の安心」

・ 病院総務課に「教育研修室」を新設

医療職のキャリア形成の支援及び人材の獲得を推進するため、「教育研修室」を新設します。

「まちづくりと防災への安心」

・ 危機管理課に「防災対策グループ」を新設

市と地域との更なる連携強化による総合的な防災力の向上を図るため、地域防災業務を地域づくり応援課から移管し、2グループ体制とします。

・ 環境課 環境保全グループを「環境政策グループ」に変更

カーボンニュートラルの実現に向け、地球温暖化対策など環境に関する政策を推進する部署であることを明確にし、豊かな自然環境を将来の世代に引き継ぐことができるよう、環境保全グループを「環境政策グループ」に変更し、あわせて「カーボンニュートラル推進担当」を配置します。

・ 消防本部 消防総務課に「新消防庁舎整備担当」を配置、警防課に「消防団グループ」を新設

消防総務課に、新消防庁舎整備に向けた事業推進のため、「新消防庁舎整備担当」を配置します。また、警防課に消防団員の確保と体制強化を目指し、地域防災力の向上を図るため「消防団グループ」を新設します。

「未来と仕事の安心」

・ スポーツ振興課を「スポーツのまち推進課」に名称変更し、グループを再編

「スポーツのまち」を広くPRするため、「スポーツのまち推進課」に名称変更するとともに、グループを再編します。新たなスポーツ戦略の創造とスポーツ資源を生かした魅力あるまちづくりを更に推進するため「スポーツ戦略グループ」を新設するほか、市民のスポーツ機会の創出とスポーツ実施率の向上を目指す「市民スポーツグループ」と市民が安心してスポーツ施設を利用できるよう管理を行う「施設管理グループ」の3グループ体制とします。

・ 産業政策課 産業振興グループに「ふるさと納税チーム」を配置

複数人で構成する「ふるさと納税チーム」を産業政策課に配置して、自主財源確保のための寄付額の拡大と地域産業の振興を一体的に推進します。

「安心できる市役所づくり」

・ 新たに「税務担当部長」を配置

税務行政の適正な推進と税を中心とした歳入の確保、体制のDX化など、税をとりまく諸課題に専任的に担当するため、企画部に「税務担当部長」を配置します。

・ 総務課のグループ再編

「統計グループ」と「文書法制グループ」を「文書・統計グループ」、「法制グループ」に再編して、業務の効率化を図ります。「コンプライアンス担当」は「文書・統計グループ」に配置し、引き続きコンプライアンスの徹底に取り組みます。

・ 政策推進課 政策・行革推進グループを「総合戦略グループ」に変更

本市の最上位計画である総合計画の後期基本計画の着実な推進を図るため、グループ名称を変更することで、市全体の施策検討をする部署であることを明確化します。また、市民ニーズの多様化に対応するため、「公民連携推進担当」を配置し、民間事業者の知識や技術、資源を活用した公共サービスを継続的に実施していくための手法を研究・実践します。

・ デジタル政策課を企画部に移管し「DX推進課」を新設

安全・安心を前提とした「人に優しい」デジタル化施策の推進や自治体DXを行政改革と一体的に推進するためには、企画部門との連携が必須と考え、「デジタル政策課」を「企画部」に移管します。また、課名を「DX推進課」に変更し、「DX・行革グループ」と「システム管理グループ」を配置します。

・ 地域づくり応援課を「自治デザイン課」に名称変更、「ダイバーシティ推進室」を新設

市民の様々な活動の未来を思い描けるよう、課名を「自治デザイン課」に変更し、性別・人種等の多様性を尊重する理念を普及啓発する「ダイバーシティ推進室」を新設します。「自治デザイン課」には、「地域づくり推進グループ」、「交通政策グループ」、「施設管理グループ」を配置し、課題やニーズの把握と解決を目指します。

令和4年度 12部 51課 9課内室 128グループ



令和5年度 12部 **52課** 9課内室 **134グループ**